

ISM FOODS



私たちのブランドとお料理

- 本社所在地：福島県郡山市
- 事業概要：旬菜うちごはん菜々家、ごはん処満天食堂、ラーメン大志軒、らーめん工房味噌屋の4つのブランド、計32店舗（2025年2月末時点）を福島県、宮城県、栃木県内で経営
- 常時使用する従業員：715名（2025年2月期）
- 現在の売上高：26億円（2025年2月期）
- 法人番号：3380001008662
- Web：https://ism-foods.jp/rec/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
大高 健吾

経営理念：感動と笑顔を最大限に

私たちは、お客様に対しても仲間に対しても、自分に関わる全ての人が笑顔になり、また感動することを目指します。お客様誰でもが手軽に美味しく健康になるお料理の提供を実現させるために、私たちの4つの業態ブランド各100店舗を実現させ、コストを下げることでお客様や働く仲間に利益の還元を実現します。経済合理性と働く仲間の物心両面の幸福のバランスを取るため、極力狭い範囲に店舗展開し、一人ひとりのスタッフが輝くことで、お客様へ上質な価値を提供します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標



課題

- ・コロナ禍の悪環境下で更に練り上げた弊社独自のビジネスモデルで国内出店の加速とアジア地域へのFC網構築を計画していますが、現有のセントラルキッチンでは、あと2年で生産能力のキャパシティを超えてしまう。
- ・海外進出には、ISO22000取得が必要で、現有セントラルキッチンでは対応が困難。生産能力の増強も必要であり、新たに食品工場として、その思想を織り込んで設計・建設する必要があります。
- ・規模の急拡大を担う人材採用と、店長人材の育成が急務です。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・高品質低コストの料理提供と、スタッフの働きやすさを両立するために、出店エリアを狭めた中で100店舗体制を構築し、コストを抑えます。
- ・国内150店舗の調理と、海外店舗向けのタレ製造を担う食品工場を新たに建設します。
- ・大量出店を実現する採用手法、店長人材の育成と教育システムを確立します。

実施体制

- ・最新型のセントラルキッチン（食品工場）を新たに建設し、150店舗体制でもお客様に高いバリューを提供を実現します。
- ・弊社が培ってきた出店ノウハウを活用し、社内専門部隊による出店を進めます。
- ・規模の経済を実現する集中出店を実現する店長について、教育カリキュラムや集合研修で計画的に育成します。
- ・海外FCは、各国現地企業1社と専属契約を結び、国ごとに店舗政策を進めます。専属契約先企業の選定は、加盟店開発の業務委託契約を既に締結し進めています。
- ・今後は、金融機関、商社などとも連携し、加盟企業開発を進めます。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです